

学校 再編

中和小・萬歳小・古城小

NEWS

Vol.2

令和6年2月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

(仮称) 干潟地域小学校

第1回学校再編代表者会議を開催しました

1月22日(月)午後6時30分からひかた市民センターにおいて、(仮称)干潟地域小学校 学校再編代表者会議を開催しました。

初めに、教育長から委嘱書の交付があり、各学区から8名ずつ選出された計24名を委員として任命しました。その後、会長・副会長の選出が行われ、会長は古城小PTA会長の林禎和さん、副会長は中和小PTA会長の金親大さんと萬歳小PTA会長の飛田雄司さんとなりました。

今回の会議では、「学校再編の可否」を議題とし、事務局より各地域検討会議の結果報告が行われた後、3校の統合について協議が行われました。会議の中では、「採決をする前に一度古城小を視察したい」、「焦って採決をせずにもっと話し合いの場がほしい」、「4月以降に人が変わることもあるのでこの任期中に決めたほうがよい」、「スピード感をもって統合ということであればそちらに舵取りをしてほしい」などの意見がありました。

協議の結果、今回は採決を行わずに継続審議となりました。また、初回の会議ということもあり、一人ひとり統合に対する意見を述べました。(詳細は裏面に掲載)

(仮称)干潟地域小学校 代表者会議委員

学区	役職	氏名
中和小学区	PTA会長	金親 大
	PTA副会長	木内 貴之
	PTA委員	越川 聡子
	中2区区長	菅谷 文行
	中和小校長	朝倉 真由美
	青少年相談員	小久保 和宏
	保育園保護者	高木 奈保子
	学校評議員	玉井 正博
萬歳小学区	PTA会長	飛田 雄司
	PTA委員	石井 幸恵
	PTA委員	細谷 素子
	萬歳3区区長	椎名 清治
	萬歳小校長	坂中 正人
	民生委員	大湊 一文
	保育所保護者	石井 真也
	保育所保護者	花香 真菜
古城小学区	PTA会長	林 禎和
	PTA副会長	實川 博之
	PTA委員	大木 いずみ
	西2・9区区長	米本 一章
	古城小校長	梅津 清治
	青少年相談員	秋葉 教子
	保育所保護者	小角 早苗
	学校運営協議会委員	金杉 光信



第1回代表者会議の様子

第2回会議予定 日時：令和6年2月19日(月) 午後6時30分～
場所：ひかた市民センター 1階ホール

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。



第1回学校再編代表者会議で出た主な意見



委員から出た意見を要約して掲載しています。

○私もこの統合自体は必要なものだと思っている。この先の子ども達に関わってくることなので、議論を深めたい。

○数年後には複式学級が発生することを考えると、ある程度スピード感を持つことも理解できる。この機会に干潟地域をどうやって活性化していくかということも考えられればいいと思う。

○私が思っているのは干潟地区に学校を残すこと、それだけ。街のほうに全部取られて、干潟が何にもなくなってしまう感じがするので、そういう町にしてほしくない。

○総論はもうやむを得ないということだと思うが、これまで歩いて運動会などに行けていた高齢者のことも理解してもらいたい。

○今、子どもが置かれている状況を見て、子どもにとっていろんな人と接する機会のある小学校にできたらいいと思う。

○通学用のバスについて、なり手が不足しているという話も聞くので、少し早い下調べをしておいたほうがいいと思う。

○スピード感は大事だが、焦る必要もないと思う。慎重にもうちょっと何か詰めることもあるのではないかな。

○人数が少ないと、できないことや選択肢がないことが多いので、統合にスピード感を持ってもらいたい。また並行して、地域に人が集まる手立ても考えていけたらいいと思う。

○子ども達により良い学校を提供したいというゴールは同じなんだと感じる。いろんな立場の人がいる中で、思いを共有することでより良いゴールが見えると思う。

○アンケートでも90%以上が早く統合したいという意見、また安全面でも中和・萬歳より古城のほうがいいので、子ども達のためにもスムーズに進められたらいい。

○今の子ども達が大人になった時に子育てできる場をこの地域に残したいという思いで、この統廃合を考えている。

○子ども達にアンケートをしてみて、子どもの意見を重視して進めていけたらいいと思う。

○複式学級は避けたいという思いと、学校の安全対策をしっかりやってほしいという思いがある。また、統合した後も何か新しい施設ができたらいと思う。

○複式学級で指導するよりも単学級のほうが確実に授業の質は高いため、教育の質の確保というのは最優先。子ども達がもっと旭市を良くしたいという気持ちを高められる教育を進めていきたい。

○みんな統合に大賛成というわけではなく、複式学級は避けなければならないので、やむを得なく賛成しているのだと思う。

○人が増えて明るく楽しい行事があり、子ども達が卒業する時に統合してよかったと思うような学校になってもらいたい。

○学校がなくなってしまう地元の寂しさ、思いも汲んでもらいたい。また、人数や地域が広がることで教育活動の充実を進めてもらいたい。

○複式学級は避けたいので、統合はやむを得ないと思うが、子ども達のことを第一に考えて慎重に進めてもらいたい。

○地域検討会議でもいろんな意見があった中で、最終的には子ども達がいろんな子どもと関わりたいという意見が尊重されて、今この場にきているので、より良い環境を協力して作っていききたい。

○干潟地域にこれ以上学校を減らさないためにも、少しでも安全で楽しい学校づくりができればいいと思っている。

○子ども達のことを最優先に、統合をスピーディーにしていけないとは思っている。今後、萬歳地域が活性化するようなことも検討してもらいたい。

○3校を残したいという思いはあるが、少子化は避けられないと思う。また、子ども達の命が何よりも優先なので、安全性確保の部分で、今の中和、萬歳だと怖いので、スピード感も大事だと思う。

